



Vol.12
RESTAURANTE ORIZA
 レストラン・オリサ
 (Sevilla / セビージャ)

セビージャ中心部、旧タバコ工場（現在セビージャ大学舎）前に位置するレストラン・オリサは、老舗中の老舗とあって間違いないであろう。オリサはセビージャでバスク・アンダルシア料理が楽しめる実に贅沢な空間で、シェフはもちろんバスク人である。入り口を入ると明るいバルスペースが迎えてくれ、奥に進むと1929年の大邸宅の温室構造が残されているレストランがある。個室も複数あるのでパーティー開催も可能だ。鮮やかなその空間は料理のVanguardia(前衛)さにほどよくマッチし特別で唯一の雰囲気を創りだしている。気軽にタバスが楽しみたい方は、外のテラスもしくはバルスペースでどうぞ。旧タバコ工場と路面電車を眺めながら典型的なセビージャを楽しむにはぴったりの場所だ。位置的に観光客も多いが、会食で利用している富裕層セビジャーノスも多い。街ではめったに目に留まらないスーツを着ているセビジャーノスをここでは見ることができる(笑)。ワイン種はボードに記載されているが、ボード下部の日替わりメニュー(昼部のみ)もお見逃しなく。専属パティシエがいるため手作りデザートにも期待が膨らむのは間違いない。ここはいつ訪れても客を優雅な気分にしてくれる店だ。



田中富子 たなかとみこ / Tomiko Tanaka

日本にてフラワーダー、米通信会社勤務後、2001年よりセビージャ在住。2006年個人自営業ビザ獲得。2008年アンダルシア州立ハエン大学にてバクジン・オリブオイル・テイスターにおける大学のエキスパートコースを終了し、オリブオイル・エキスパートに。現在は、オリブオイルコース、食品輸出仲介業と執筆業を主に、通訳、翻訳等スペインと日本を橋渡し中。誠実、情熱、感動がモットーの熱い人間です。HP: www.creapasion.com / http://spain.fc2web.com



1. オープン時からたくさんの客が訪れるバルスペース。2. 暑い夜も冷たいスチームで快適！3. タバス(ホワイトアスパラのムース、クルマエビのシートとトマトクリームソース添え)3.95ユーロ 4. タバス(串つきエダマメと去勢雄牛のミニハンバーガー) 4ユーロ

◆ Información

RESTAURANTE ORIZA (レストラン・オリサ)

住所: Calle San Fernando, 41, SEVILLA

電話: +34 954 22 72 54

HP: www.restauranteoriza.com

※上記情報は、2015年8月時点のもので変更する可能性があります。



マドリッド在住15年
 同のスペイン情報をお届けします

スペイン小橋 ④



スペインとトマトの微妙な関係

スペイン料理には欠かせないトマト。あらゆる料理に使われていて、1人当たり1年間におよそ13キロほど消費すると言われてしています。その種類も大変豊富で、スペイン人のトマトに対するこだわりが垣間見れます。

サラダや前菜には、果肉が固めで香りが豊かな雄牛の心臓(CORAZON DEL BUEY)と呼ばれる品種やROSAという品種のトマトがぴったり。煮込みには真っ赤で皮の薄い完熟PERA種、RAF種やRAMA種。包丁さえ持ちたくないときはチェリートマト。特に最近シェフの間で人気が高いKUMATO種は自然交配を繰り返して作られた比較的新種のもので、普通のトマトより色が黒く、甘みが強くジューシーなので、私はガスパッチョによく使います。

このようにトマトはスペイン料理ではスター的材料なのですが、生産過剰と外国産トマト(特にオランダの最先端技術を投資して1年中大量生産されるハウストマト)の販売量増

加のため、生産と供給のバランスが崩れ始めてもいます。

人気のある国内産ブランドトマトは高級生ハムにちなんで通称パタネグラとも呼ばれ、1キロ8ユーロほどになった年もあれば、人気の一方生産過剰となり値段は暴落、ブランド力まで低下して1キロ1ユーロ以下になってしまったりもするのです。安いのは消費者にとってはありがたいのですが、生産者にとってはちっとも面白くない問題。生産コストより安い値段で買い取られるくらいなら捨てたほうがまだ、となくなってしまいますよね。

トマトの旬真っ盛りの8月は、バレンシア州の街、ブニョールでトマト祭りが開かれる月でもあります。いまや世界中から若者が押しかける大人気のイベントに変わりましたが、こういった社会的事情を揶揄するかのごとく泥同然に投げられ踏みつぶされる何トンものトマトに少し複雑な想いも抱いてしまう今日この頃です。



「パタネグラ」と称され売られているトマト。味は一級品、値段は大量生産品、2キロ半1ユーロ。



土屋寛子 つちやひろこ / Hiroko Tsuchiya

マドリッドに15年在住。仕事のビザで渡西、日系企業に勤務。スペイン人の夫と4歳の娘と暮らしている。

ブログ「スペインの扉」
 spainnotobira.com
 どうぞお越し下さい!

スペインファンを
 もっと増やそう!